

発生日	運航会社	便名	出発地	到着地	機番	機種	事象概要	調査実施国 (調査機関名)	公的調査機関報告 出典:運輸安全委員会IP	社内調査会の状況
2020/4/12	AKX	430	FUK	ITM	64AN	B737-800	福岡空港を離陸後、高度27000ft(8,300m)での巡航開始後、シートベルトサインを Offとした。その後、突然強い揺れに遭遇した。気流が安定せず、降下中の19,000ft(5,800m)付近の気流が落ち着いたところで客室の状況を確認したところ、後方Galleyにいた客室乗務員が受傷したことが判明。診断の結果「左恥骨骨折」と診断された。	日本 JTSB	2021/10/28 報告書公開	2021/12/3 調査会解散